

今号の主な記事

- ◇年末年始の業務案内……………3面
- ◇計画素案について意見を募集 ……2面
- ◇保育士募集……………2面
- ◇財政状況の公表……………4面
- ◇保健だより……………8面

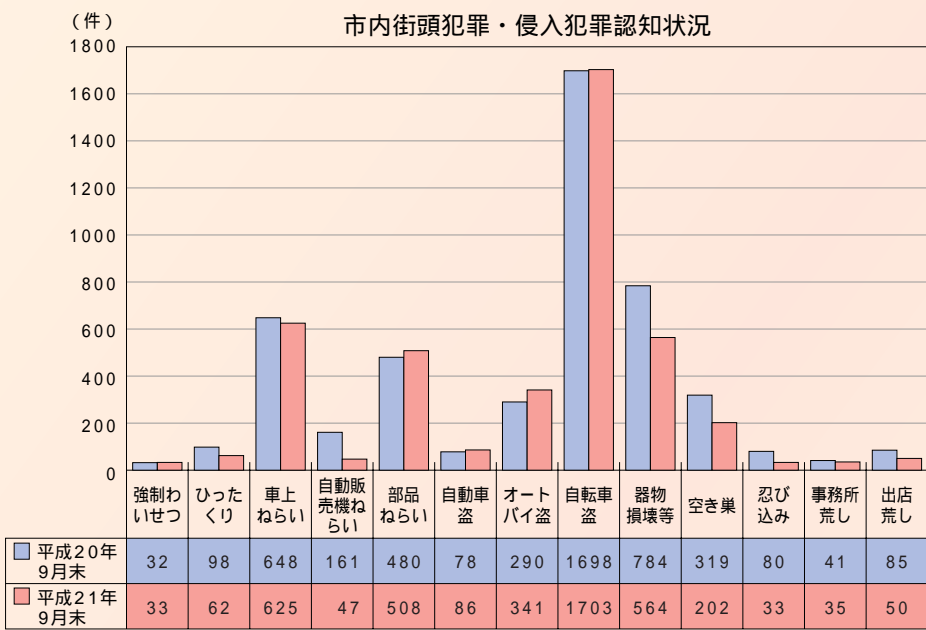
駅前などで防犯について注意を呼びかけています。自分や大切な人が犯罪による被害に遭わないように防犯を心がけましょう



犯罪のない社会は私たちの切なる願いであり、安全・安心なまちづくりは市政の根幹となるものです。
市内の刑法犯認知件数は、昨年より1割ほど減っており、特にひったくりなどが大きく減少しています。これは警察による常習犯の検挙、そして地域の皆さんの防犯意識の高さと熱心な防犯活動が功を奏しているものと考えられます。しかし自転車の盗、オートバイ盗など、犯罪の種類によっては増加しているものもあり予断を許さない状況です。左下グラフ参照。
今回は、皆さんが犯罪に遭わないための防犯対策や市民の安全・安心を守る取り組みを紹介します。問合せは安全・安心対策グループ(0798・35・33695)へ。

安全・安心なまちへ

防犯意識をもって、防ぐ犯罪被害



青パト車が市内でパトロール活動を展開しています



市の取り組み

市は、青パト車(青色回転灯装備車両)による「安全・安心パトロール」に取り組んでいます。「安全・安心パトロール」

は、西宮・甲子園防犯協会、青少年愛護協議会、警友会の皆さんの協力を得て、夜間を含め随時、市内を巡回しています。

犯罪を防ぎ、市民の皆さんに防犯意識の高揚を呼びかけることで、安全・安心なまちづくりを目指していきます。

また、市は地域の皆さん、警察・県などと協働し、駅前などで広報・啓発活動を行う「防犯キャンペーン」によって、多くの人に犯罪への注意を呼びかけています。実施案内は、市のホームページ(アドレスはページ下参照)の「くらす西宮」の中の「安心・安全」の「業務案内」に随時掲載します。

地域が守る安全

市内では古くから防犯協会を

自転車など 盗難対策

毎年多くの自転車が市内で盗難の被害に遭っています。大切な自転車やオートバイが盗まれないために、次の対策を実践して被害を防ぎましょう。
①少しの時間でも自転車などから離れたときは、必ず鍵(かぎ)をかける。買い物などをしている間に、無施錠による盗難の被害が多発しています。
②より盗まれにくくするために、鍵を2つにする。
③防犯登録を行う。防犯登録をすることは法律で義務付けられています。
④路上放置をしない

空き巣対策

年末は、特に帰省時などをねらった空き巣が多発する傾向があります。そのため、我が家を守るために次の対策を実践しましょう。
①出かけるときは必ず鍵(かぎ)をかける
②家のドアに2つ目の鍵を取

振り込め詐欺が多発しています

世間を騒がせている振り込め詐欺は、絶えず新しい手口を考えています。詐欺の手口を知り、だまされない「防犯力」を身に付けることが大切です。

手口

◎市役所、税務署などをかたつて税金の還付金などに必要な手続きを装い、銀行のATM現金自動預払機などを操作させ、現金を振り込ませる
◎民事訴訟裁判や携帯サイト料金の滞納など、架空の事実を記載した文書などを送り料金を請求する
◎職場のお金の使い込みや痴漢行為の示談金などの名目で現金を振り込ませる
◎実際には融資しないにもかかわらず融資する旨の文書などを送り、融資の申込み人に対し、保証金などを名目に現金を振り込ませるなど

対策

①言われるままにお金を振り込んだり、銀行のATMなどへ行かないこと
②周りの人や消費生活センター(0798・64・0099)、最寄の警察などに相談しましょう

次号は1月1日号です (配布は12月29・30日)

配布については問合せは西宮市シルバー人材センター(0120・72・4833)午前9時〜午後5時。年末は30日まで、年始は4日から受付)へ。